

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)
(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

1. 講師 大阪医科大学 医学部 生化学教室 講師
生城 浩子 先生
2. 演題 「スフィンゴ脂質生合成を律速するセリンパルミトイル
転移酵素の立体化学的反応制御—変異酵素による
副反応と代謝異常疾患との関連—」
3. 日時 平成27年5月21日(木) 14時00分 ~ 16時00分
4. 場所 M&D タワー6階 共用セミナー室 11
5. 内容
セラミドに代表されるスフィンゴ脂質は、情報伝達物質として、また形質膜マイクロドメインの構成要素として多くの生理機能に関与する。セリンパルミトイル転移酵素(SPT)はスフィンゴ脂質生合成の初発反応を触媒する。SPT 酵素タンパク質の結晶化と立体構造解析、および酵素反応の精密解析によって判明した立体化学的反応制御機構を解説し、ヒト SPT 遺伝子の変異に起因する知覚神経障害などの疾患との関連についても紹介する。

連絡先： 横山 三紀 (硬組織病態生化学 内線 5567)